

エスコ NB マイルド H

ESCO NB MILD H

| | | | | |
|------|-------------------------|-------|-----|-------|
| 一般名称 | 厚膜形変性エポキシ樹脂系さび止め塗料 | | | |
| 適用規格 | — | | | |
| 系統 | 弱溶剤可溶厚膜形変性エポキシ樹脂系さび止め塗料 | | | |
| 主な用途 | 【電力・プラント用】 | | | など |
| 適用素材 | 鉄 | 亜鉛めっき | アルミ | ステンレス |
| | ○ | × | × | × |

特長
 1) 素地(さび層)への浸透がよく、優れた防食性を持ち、旧塗膜との付着性にもすぐれている。
 2) 塗料用シンナーで希釈可能であり、臭気が少なく、作業環境に優れる。
 3) ハケ塗り作業性がよく、厚塗りができる。

| | | |
|------|----------|-----------|
| 塗料性状 | 塗料密度(比重) | 1.32(グレー) |
| | 溶剤密度(比重) | 0.81(グレー) |
| | 加熱残分 | 72% |

| | | |
|------------------|------|-----|
| 法令など | ベース | 硬化剤 |
| 劇物表示 (品名・含有率) | — | — |
| 労安法上の 表示有害物 | キシレン | — |

| | | |
|------------------|----------|-------------|
| 使用有機 溶剤種別 | 第3種有機溶剤等 | 第3種有機溶剤等 |
| 消防法による 危険物区分 | 可燃性液体類 | 第2石油類(非水溶性) |
| 硬化剤の成分 による区分 | ケチミン | |
| ホルムアルデヒド 放散等級 | — | |

| | | | |
|------|----------|----------------------------|--------|
| 製品情報 | | ベース | 硬化剤 |
| | 荷姿 | 18kgセット | 16.2kg |
| | 混合比(重量比) | ベース:硬化剤=9:1 | |
| | 主な色(色相) | グレー(N-75近似)、ライトグレー(N-85近似) | |

素地調整
 ○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。
 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。
 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。

| | | | | |
|------|------------------|--|--|-----------|
| 使用方法 | 調合方法 | ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合し、下記のシンナーを規定内で混入し、十分攪拌したのち使用する。 | | |
| | 熟成時間 | 不要 | ※規格に規定があるものは、それに準拠してください。 | |
| | 使用シンナー | 塗料用シンナーA | | |
| | 希釈率(重量比) | エアレス: 0~10wt% ハケ・ローラー: 0~5wt% | | |
| | エアレススプレー 塗装条件 | 2次圧 チップNo. | 10MPa(100kg/cm ²)以上 163-517~621 | (日本グレイ社製) |

エスコ NB マイルド H

ESCO NB MILD H

使用量と膜厚

| 塗装方法 | 標準膜厚 | | 標準使用量 注) |
|------------|---------|---------|----------|
| | Dry(μm) | Wet(μm) | |
| エアレススプレー塗り | 120 | 225 | 420 |
| ハケ・ローラー塗り | 120 | 225 | 320 |

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使時間

| 項目 | | 5℃ | 10℃ | 20℃ | 30℃ | 40℃ | |
|-----------|-----|------|------|-------|-----|-----|--|
| 乾燥時間 | 指触 | 4時間 | 3時間 | 1.5時間 | 30分 | 15分 | |
| | 半硬化 | 16時間 | 12時間 | 5時間 | 3時間 | 3時間 | |
| 標準塗装間隔 注) | 最短 | 24時間 | 16時間 | 8時間 | 6時間 | 5時間 | |
| | 最長 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | |
| 可使時間 | | 7時間 | 6時間 | 5時間 | 2時間 | 1時間 | |

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 強溶剤: SDジंकなど

下塗塗料 弱溶剤:

ハイソリット: —

水性: —

主な適用 強溶剤: —

上塗塗料 弱溶剤: セラテクトマイルド中塗、セラテクトUマイルド上塗ユニテクト20・30SFなど

ハイソリット: —

水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 200℃耐用、長時間 100℃耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

| 施工管理 用特数値 | 希釈率(wt%) | SVR(%) | WET/DRY係数 |
|--------------|----------|--------|-----------|
| | 0 | 54.4 | 1.8 |
| | 5 | 50.3 | 2.0 |
| | 10 | 46.8 | 2.1 |

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

安全情報 ○安全情報に関する詳細な内容は製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件 本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管してください。

使用上の
注意事項 1) 塗装時ならびに塗料取り扱い時は換気を十分行い、火気厳禁とする。
2) 被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
3) 浮きさびやルーズな黒皮、旧塗膜面の発錆や塗膜の浮きなどは十分に除去して塗装してください。
4) 気温5℃以下、高温時の塗装は避けること。
5) 塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。
この場合は軽くサンドペーパーなどで表面を研磨して表層を除去してください。
6) 常時没水される場合は使用できません。
7) 塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。
本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
8) 塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。